

来月1日から 楓の杜供用開始

蒲郡に完成の特養老人ホーム

社会福祉法人寿宝会
(長木輝行理事長)が蒲郡
市神ノ郷町下向山地区内に
建設していた特別養護老
人ホーム楓の杜が完成し、
4月1日に供用開始する。
デイサービスとショート
ステイも行っていく。

同市の第6期介護計画
に応募し、2016(平
成28)年夏から建設して
いた。

敷地面積1万1591
平方メートルで鉄筋コンクリ
ート造5階建て、延べ48
72平方メートル。2、4階が
特養ホームで入所定員は
100人。要介

護3以上の人が
対象。4階には
シヨートステイ
施設があり、定
員は20人。デイ
サービスは1階
に設けた。屋上
(5階)にはウ
ッドデッキを設
け、三河湾や竹
島を見ることが
できる。各部屋
には入所者の睡
眠状況を観測す



るロボットを導入。蒲郡
東部病院(同市大塚町)
と連携して行っていく。
デイサービスは5月、
シヨートステイは6月以
降に始めるという。

同法人が蒲郡市内で施
設を開設するのは特別養
護老人ホーム百華苑、グ
ループホーム百楽苑、デ
イサービスセンター竹島
園に次いで4カ所目。

(安藤聡)

完成した特別養護老人ホ
ーム「楓の杜」 蒲郡市
神ノ郷町下向山で